

地域活動支援センターⅢ型

利用者さん交流・親睦・社会参加の旅 H28/9/30



地活Ⅲ型は、創作作業や工賃収益だけを目指すところではありません。利用者の皆さんが地域で様々な活動を行うための拠点でもあります。この日は、市内3箇所にある社協の地活(八代育美会、一宮夢ふうせん、春日居ふれあい工房)と、お手伝いしてくださるボランティアさんと一緒に、交流・親睦、そして社会参加のための旅行を企画したものです。





1台の大型バスを借り、各地域で待ち合わせを行い、ディズニーランドに向かいました。老若男女入り混じったメンバーさん。
初めてディズニーランドに来たという方も多く、「夢の国」の風景に圧倒されていました。「ディズニーランドなんて、一生いくことも無いと思う」と、諦めていた利用者さん。着ていく服も無く諦めていた利用者さん。
旅行までの間に、説明のDVDを何度も一緒に見たり、色々なところから着れそうな洋服を集めてきたり。皆の力でそれを現実にはしました。
この日は平日。しかし、夢の国には多くのお客さんが来園しています。また、外国のお客さんも多く、見るもの触れるものに興奮していました。





皆で楽しく過ごした1日。障がいによっては、多く人の集まる場所に行きづらいことや、バリアによりなかなか参加しづらい環境もあります。しかし、ディズニーランドは様々な人が集まる場所。建物や乗り物もそうですが、スタッフの方々の対応もバリアフリーを目指しています。皆が安心して楽しめる場所を、皆で学びました。

